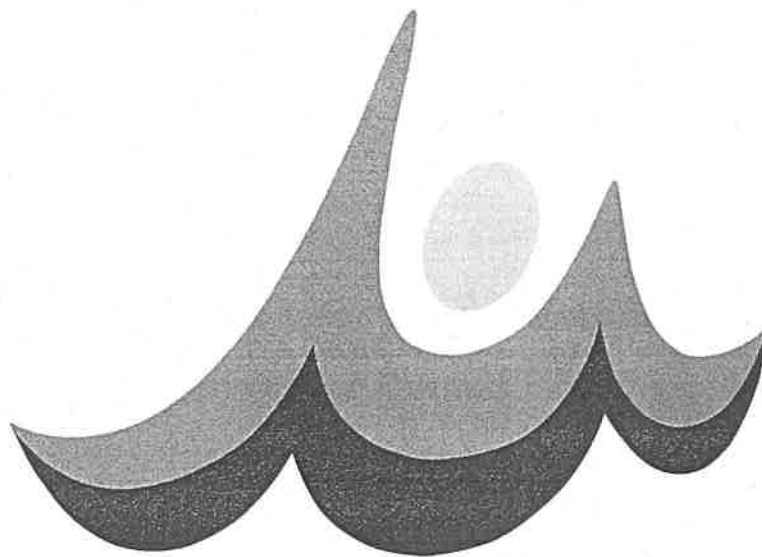


令和3年度
雲仙市補正予算（案）資料

（第4回補正）



<資料の目次>

令和3年度第4回補正予算（案）の概要
一般会計補正予算

（第4号）

ページ

1
2

長崎県 雲仙市

令和3年度第4回補正予算（案）の概要

令和3年6月21日
雲仙市総務部財政課

1 今回補正額 (単位：千円)

会 計 名	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)
一般会計	33,304,667	11,376	33,316,043	△ 9.5
合 計	44,638,564	11,376	44,649,940	△ 7.2

※1 対前年度同期比は、補正後予算額の比較

※2 合計欄の補正前・後予算額には、今回補正を行わなかった会計分を含む。

2 今回補正の内容

〈歳入歳出予算〉

〔今回補正額〕 〔予算計上区分〕

①一般会計

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援事業
新水産業経営力強化事業

6,345千円
5,031千円

新規
追加

3 今回補正の留意点

- ① 新型コロナウイルス感染症対策経費を計上
- ② 早期に執行を要する経費を計上

●一般会計（第4号）	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比（%）	※再掲
	33,304,667	11,376	33,316,043	△ 9.5	

補正予算の項目

〈歳入〉

（単位：千円）

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規		予算書 ページ
1	15 国庫支出金	新型コロナウイルス感染症セーフ ティネット強化交付金 （自立支援）	0	6,343	6,343	保護課	○		11
2	16 県支出金	新水産業経営力強化事業 費補助金	6,620	3,773	10,393	農漁村整備課			12
3	20 繰越金	前年度繰越金	451,441	1,259	452,700	財政課			13
4	21 諸収入	雇用保険個人負担金	1,993	1	1,994	保護課			14

〈歳出〉

（単位：千円）

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ	本資料 ページ
5	3 民生費	新型コロナウイルス感染症生活困 窮者自立支援事業	0	6,345	6,345	保護課	○	1	17	3
6	6 農林水産業 費	新水産業経営力強化事業	12,578	5,031	17,609	農漁村整備課		2	18	4

※No.5には当該事業に係る職員人件費含む。

【雲仙市総合計画における基本方針】

- 1 暮らしと安心 2 産業と交流 3 社会基盤と環境 4 人財と郷土 5 協働と戦略

一般会計(3 民生費)

1 暮らしと安心

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援事業【新規】

●事業目的

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、総合支援資金の再貸付について、終了又は不承認となり、貸付を利用できない世帯を対象として、自立支援につなげるため支援金を支給する。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 国において、新型コロナウイルス感染症の長期化により、生活困窮世帯に対する緊急支援策が決定されたことに伴う事業費の計上

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	6,345	6,345

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	諸収入	一般財源	
6,345	6,343			1	1	報酬 464
(6,345)	(6,343)			(1)	(1)	共済費 4
(財源割合)	(100%)					役務費 6
						扶助費 5,460
						需用費等 411

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

①支給対象者

以下のいずれにも該当する者

○収入要件

世帯の収入が①市町村民税均等割が非課税となる収入額を12で除して得た額と

②生活保護の住宅扶助基準額の合計額を超えないこと

○資産要件

世帯の預貯金の合計額が上記収入要件の①の6月分を超えないこと(ただし、100万円以下)

○求職活動等要件

公共職業安定所に求職の申込みをし、期間の定めのない労働契約又は期間の定めが6月以上の労働契約による就職を目指し、求職活動を行うこと

②支給月額 1人世帯:60千円、2人世帯:80千円、3人以上世帯:100千円

③支給期間 1世帯3か月

④申請期間 令和3年8月末日まで

●事業担当課 健康福祉部 保護課

一般会計(6 農林水産業費)

2 産業と交流

新水産業経営力強化事業

●事業目的

漁業協同組合等が取り組む資源管理、漁場環境改善及び生産流通基盤整備事業並びに意欲ある漁業者が経営改善計画を策定して取り組む収益性強化・向上対策事業への支援を行い、市内水産業の収益性向上と活性化を図る。

●事業主体 橘湾東部漁業協同組合

●補正の理由 砕氷機の老朽化に伴い、組合員の漁の操業に支障を来たしており、同施設整備を早急に実施する必要があるため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
12,578	5,031	17,609

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	諸収入	一般財源	
5,031		3,773			1,258	負担金、補助及び交付金 5,031
(17,609)	(1,324)	(10,393)		(3,310)	(2,582)	
(財源割合)	(8%)	(59%)		(19%)	(14%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

①事業内容	砕氷施設整備 一式 総事業費 8,302千円 (うち補助対象事業費 7,547千円) ・補助率 県1/2、市1/6以上
②事業箇所	京泊(南串山)漁港

●事業担当課 農林水産部 農漁村整備課

